

令和 7 年 3 月吉日

保護者 様

我孫子市立布佐南小学校
校 長 佐々木 祐子

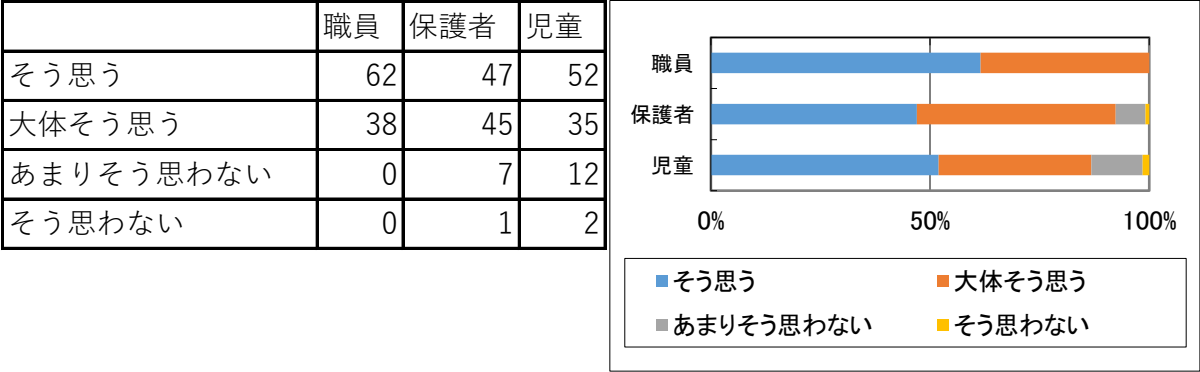
学校評価（児童・保護者・職員）集計結果のお知らせ

早春の候、保護者の皆様には益々ご健勝でお過ごしのことと存じます。さて、過日実施しました「学校評価アンケート」（児童・保護者・教師）がまとまりましたので、結果をお知らせいたします。ホームページでも公開いたします。自由記述では温かい言葉をいただき、今後の励みとしていきます。また、一方で具体的なご意見・ご要望もいただいておりますので、今後の学校運営に生かしてまいります。

なお、保護者様からいただいた自由記述について、閲覧希望の方は学校へ連絡の上来校いただきますようお願いいたします。

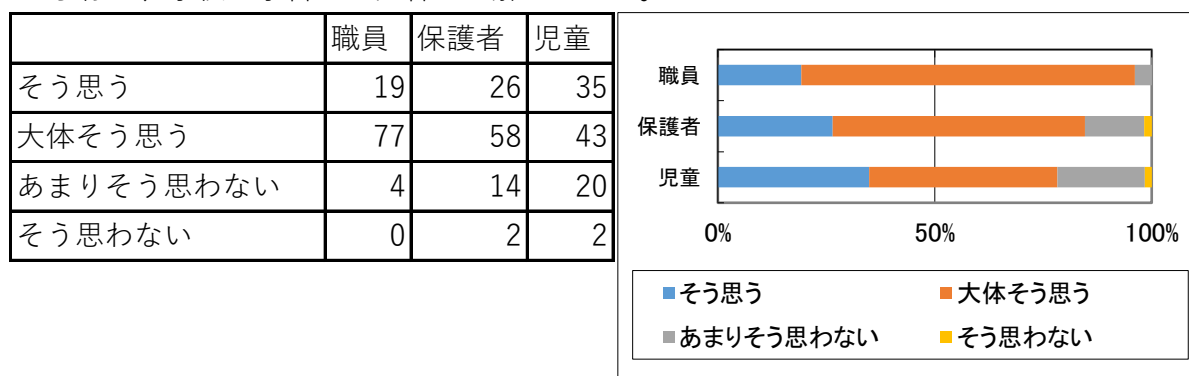
※ 表内の数字は集計数を百分率％(四捨五入)で表示しています。

1. お子様は、学校で楽しく学習したり、運動をしたりしている。



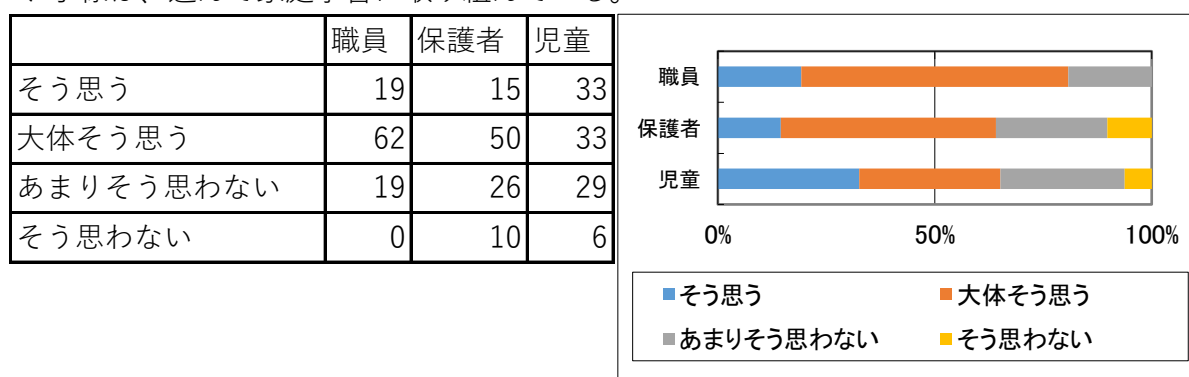
児童が 87%、保護者が 92% が肯定的な回答をしています。しかし「あまりそう思わない・そう思わない」と回答した児童、保護者がおり、学校生活に不安を持っていることが伺えます。児童一人ひとりに寄り添い、気持ちを受け止めながら学校・学級の中で安心して楽しく学校生活を送ることができるよう、指導・支援していきます。また、児童が楽しんで学習できるように、教員の指導力向上を目指します。

2. お子様は、学校で学習した内容を理解している。



児童の78%、保護者の84%が肯定的な回答をしています。一方で児童の22%、保護者の16%が「あまりそう思わない・そう思わない」と回答しており、学習の定着に不安を抱えている様子も伺うことができます。児童全員の学力向上を目指し、よりわかりやすい学習ができるよう教員の指導力向上を目指すとともに、学習が定着するような、めざましタイムや家庭学習となるように内容を検討していきます。

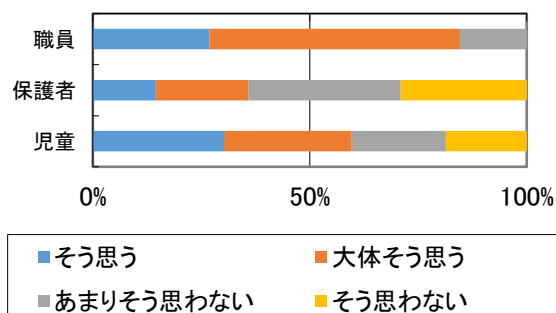
3. お子様は、進んで家庭学習に取り組んでいる。



児童66%、保護者65%と肯定的な回答がやや低めです。児童の学力の向上には、家庭学習の内容・方法について学校と家庭の連携を深めていくことの大切さと必要性を感じます。学校から家庭への連絡を密にし、共通理解を図るよう努めます。

4. お子様は、読書をしている。

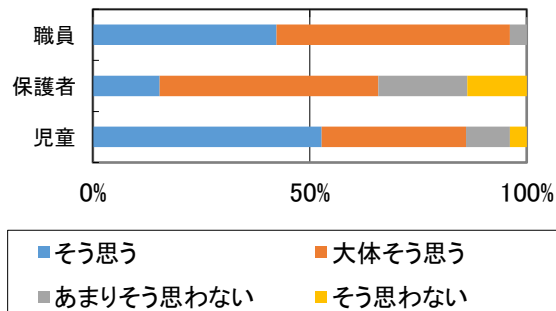
	職員	保護者	児童
そう思う	27	15	30
大体そう思う	58	21	29
あまりそう思わない	15	35	22
そう思わない	0	29	19



肯定的な意見が児童59%、保護者36%と低い結果となっています。これは近年の生活のICT化により、児童が読書をする機会が減っている傾向にあることが原因に挙げられると考えます。しかし、布佐南小学校では「よむよむラリー」のゴール数が児童数153名に対して268枚と、市内小学校でもきわめて高い数値となっています。学校図書館利用数や読書量は多くなっていますので、家庭でも読書習慣を作ることができるよう、学校と家庭の連携をとっていけるように努めます。

5. お子様は、地域に学ぶ「ふさカリキュラム」や「地域学習」に楽しく取り組んでいる。

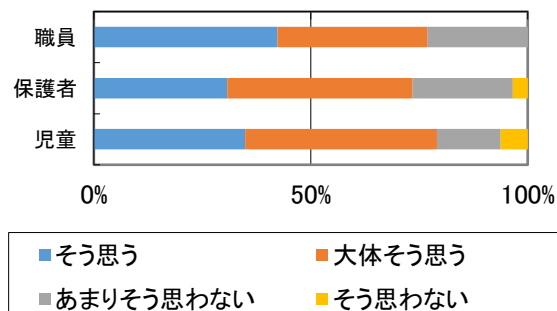
	職員	保護者	児童
そう思う	42	15	53
大体そう思う	54	50	33
あまりそう思わない	4	21	10
そう思わない	0	14	4



保護者の肯定的な回答が65%とやや低い結果でした。低学年の公園探検・町探検、中学年の安全マップ作りや布佐かるた作り、高学年の布佐の偉人や地区学習など、子どもたちは意欲的に取り組んでいます。また、コミュニティ・スクールとして、保護者や地域に協力をいただいて、七夕集会や昔遊び等の学習も行っております。今後より一層、子どもたちが楽しく地域を学べるように、保護者や地域に周知し、協力を呼びかけていきます。

6. お子様は、進んであいさつをしている。

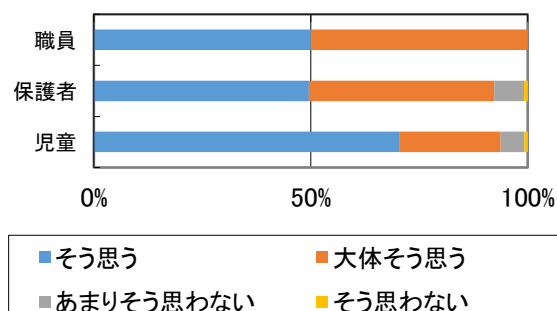
	職員	保護者	児童
そう思う	42	31	35
大体そう思う	35	43	44
あまりそう思わない	23	23	15
そう思わない	0	3	6



児童保護者とも、おおむね肯定的な回答をしています。明るく元気な挨拶は、学校の合言葉である「笑顔と活気」に繋がることが浸透していると考えます。全ての児童が「笑顔と活気」の挨拶をできるようになるには、未だ課題があるとも考えられます。学校においては、子どもたちに挨拶の大切さを伝えるとともに、挨拶の輪を広げていけるよう、声かけや支援を続けていきます。

7. お子様は、友達と仲良くしている。

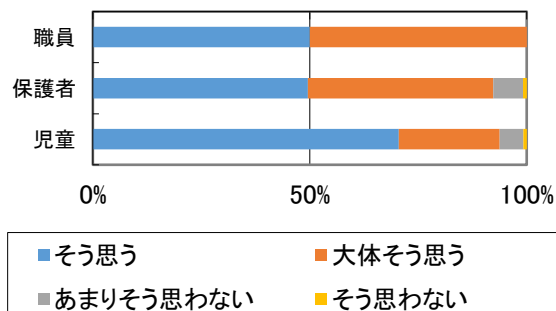
	職員	保護者	児童
そう思う	50	50	71
大体そう思う	50	43	23
あまりそう思わない	0	7	5
そう思わない	0	1	1



児童の94%、保護者の93%、教師の100%が肯定的な回答をしています。しかし児童6%、保護者7%の「あまりそう思わない・そう思わない」という回答は、学校の課題です。子どもたちが仲良く学校生活を送ることができるよう、全教職員で子どもたちに寄り添い、家庭と連携を深めていけるよう努めていきます。また、校内の教育相談体制を更に充実させ、安心して児童が生活できるような学校づくりに努めます。

8. お子様は、給食を楽しみにしている。

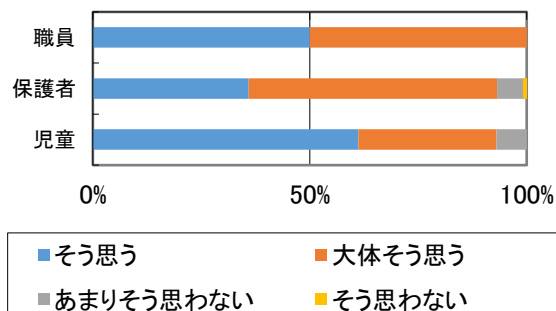
	職員	保護者	児童
そう思う	81	60	56
大体そう思う	19	27	29
あまりそう思わない	0	9	10
そう思わない	0	4	5



児童の85%、保護者の87%が肯定的な回答をしています。給食に苦手なメニューがある児童に対して、その気持ちに寄り添いながらも、食事の重要性を理解し、実践できるようにさらに栄養教諭や給食担当職員を中心に食育を充実させ指導、支援をしていきたいと考えます。

9. お子様は、安全に気をつけて生活している。（交通安全、けがの防止、避難訓練の仕方など）

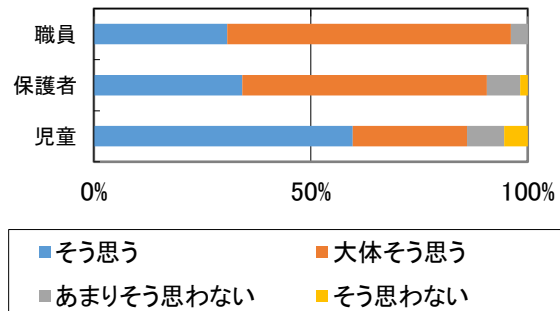
	職員	保護者	児童
そう思う	50	36	61
大体そう思う	50	57	32
あまりそう思わない	0	6	7
そう思わない	0	1	0



児童、保護者、教師ともに90%を超える肯定的な回答をしています。保護者や地域の方や子ども見守り隊の方々には、登下校の際の見送り、出迎え、声かけ、挨拶指導等をしていただき、安全な学校生活を送ることができています。一部「あまりそう思わない・そう思わない」という意見もありますので、適宜学級で安全指導を行うとともに、防災訓練や交通安全教室などを通じて子どもの意識を高めていきます。

10. お子様は、友達に嫌がることを言ったり、嫌がることをしたりしない。

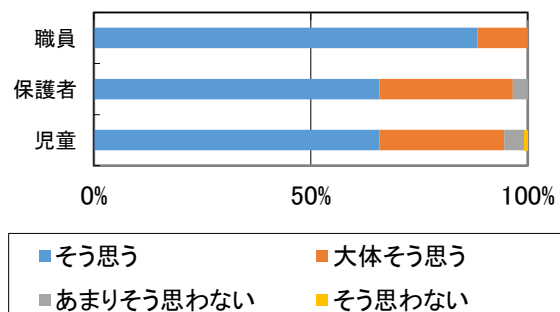
	職員	保護者	児童
そう思う	31	34	60
大体そう思う	65	56	26
あまりそう思わない	4	8	9
そう思わない	0	2	5



職員の96%、保護者の90%が肯定的な意見ですが、児童の14%が「あまりそう思わない・そう思わない」と回答しています。質問について、子どもたち自身がもっと友だちと上手に関わりたいという思いの表れと考えます。友だちとの関わり方については、道徳教育や日々の学習の中で考えさせていきます。また毎日の「心の天気予報」の実施によって児童の心理状態の把握に務めております。さらに、学校生活アンケートなどの各種アンケート、教育相談等で普段の学校生活において、一人一人の困り感について把握して、よりよい人間関係を構築していくよう努めていきます。家庭との連携を十分に図り、子どもたちの学校や家庭での様子を共有し、適切な指導、支援ができるよう努めます。

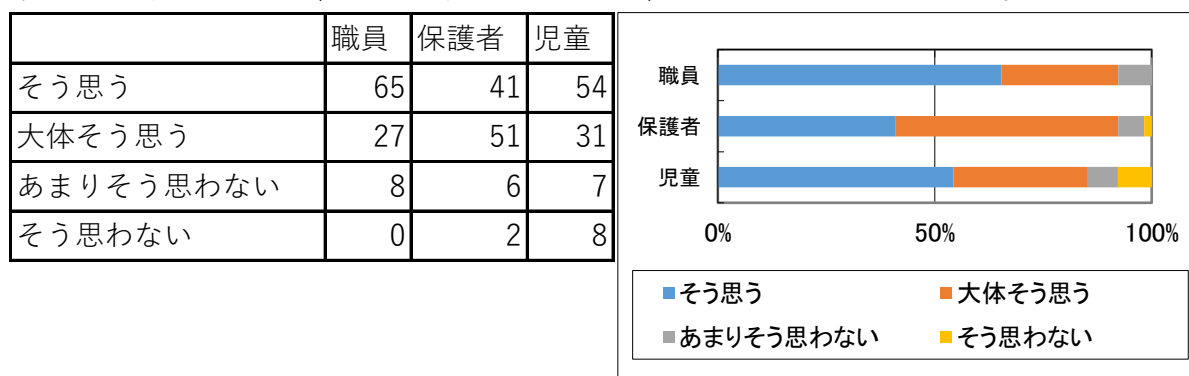
11. お子様は、学校行事（運動会、校外学習、音楽フェスタなど）に頑張って取り組んでいる。

	職員	保護者	児童
そう思う	88	66	66
大体そう思う	12	31	29
あまりそう思わない	0	3	5
そう思わない	0	0	1



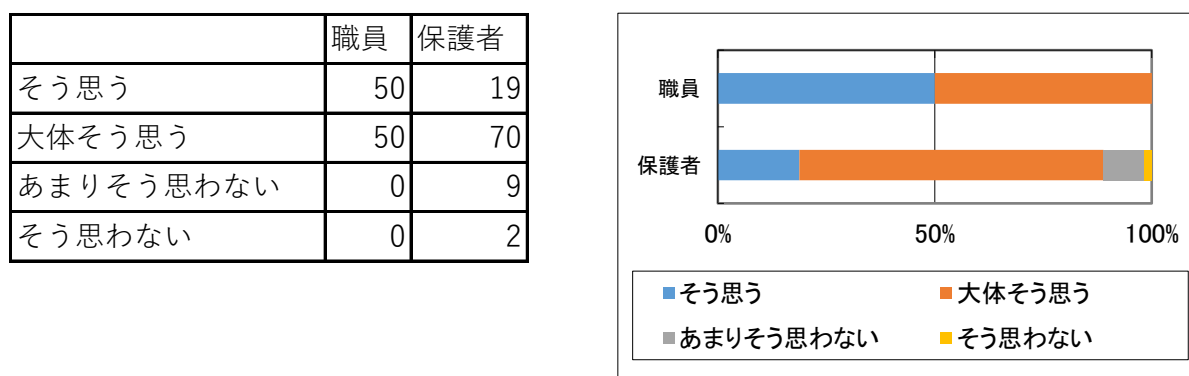
児童の95%、保護者の97%が肯定的な回答をしています。学校行事の形は年々変わっていきませんが、学校行事が子どもたちの健やかな成長に欠かせないものであることを意識して、今後も一人ひとりが達成感・成就感をもつことができる場を設けていくように心がけます。

1 2. 児童は、交流活動（交流遊び、三校合同レク）に進んで取り組んでいる。



子どもたちの85%、保護者の92%が、交流活動に肯定的な回答でした。子どもたちの15%が前向きに取り組むことができていない現状を意識して、今後も子どもたちにとって参加しやすく楽しい活動となるように子どもたちの意見を取り入れながら計画していきます。

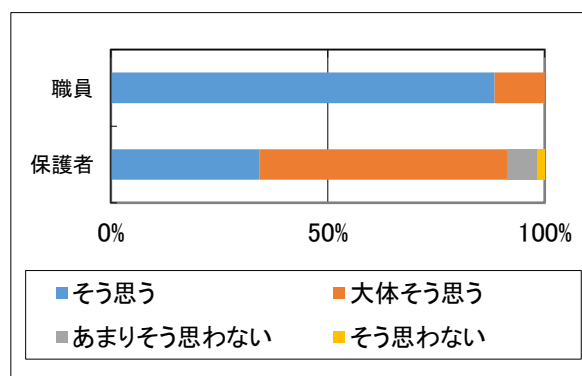
1 3. 布佐南小学校は教育方針（目標）を理解されるように努めており、その方針が児童の姿に現れている。



保護者の89%、職員の100%が肯定的な回答をしています。学校の教育目標を「笑顔と活気でやってみよう」という合言葉で、多くの機会に子どもたちに周知しながら教育活動を実施してきました。保護者や地域の皆様にも、わかりやすく周知できるよう心がけています。今後も、多くの機会に保護者や地域の方々に伝えていきます。

14. 布佐南小学校は、学校・学年だより、ホームページなどで学校の様子・情報を積極的に知らせている。

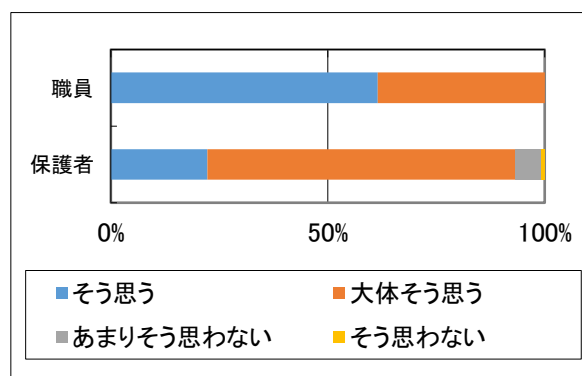
	職員	保護者
そう思う	88	34
大体そう思う	12	57
あまりそう思わない	0	7
そう思わない	0	2



保護者の91%が肯定的な回答をしていますが、「あまりそう思わない・そう思わない」との声もあります。学校だよりと学年だよりの一本化や、手紙の配付を電子媒体で送るようになったことなど、今年度情報発信について大きな変化がありました。これからも利点をご理解いただきながら学校の様子についてわかりやすく発信していけるよう努めていきます。

15. 布佐南小学校は、避難訓練の実施や安全マップ作りなどを通して、防災意識を育む教育をしている。

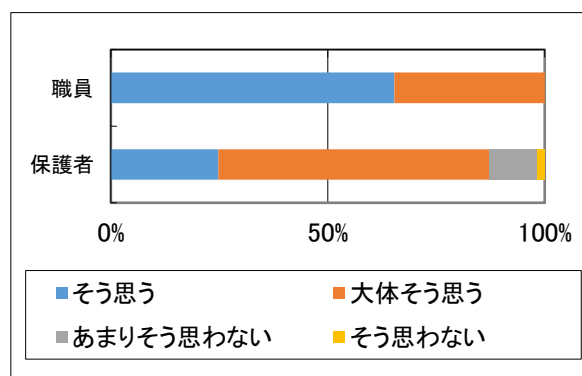
	職員	保護者
そう思う	62	22
大体そう思う	38	71
あまりそう思わない	0	6
そう思わない	0	1



保護者の93%、職員の100%が肯定的な回答をしています。命を守るために自分で考えて避難できる児童を育てるために避難訓練、ワンポイント避難訓練（休み時間、掃除中等）を実施しました。また、不審者対応の訓練も実施し、警察からの指導を受けています。今後も、防災教育を地道に継続させ、子どもたちの自助・共助の精神を高めていくように努めていきます。

16. 布佐南小学校は、特別に支援を要する児童など、個々の児童のニーズに応じた教育的支援を行っている。

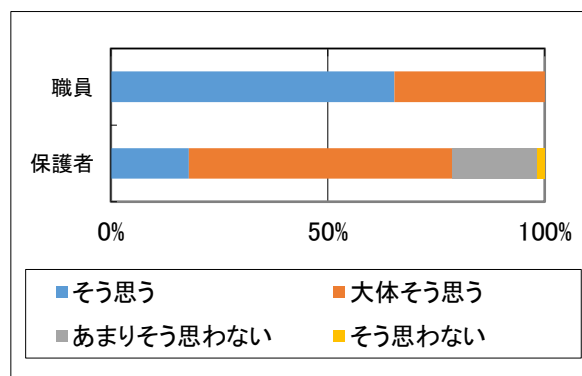
	職員	保護者
そう思う	65	25
大体そう思う	35	62
あまりそう思わない	0	11
そう思わない	0	2



保護者の87%から肯定的な回答を受けていますが、「あまりそう思わない・そう思わない」という回答もあります。担任や特別支援教育コーディネーターを中心にお子様の教育相談を随時行っていきますので、気軽に相談いただきたいと思います。また、保護者と合意形成のできた児童については個別の支援計画を作成し、年度を超えて児童の支援について引継ぎを行っています。子どもたちにとって、適切な学習を行うことができるよう努めていきます。

17. 布佐南小学校は、ホームページや活動計画等を通し、家庭や地域との連携を図りながら児童の学力の向上に努めている。

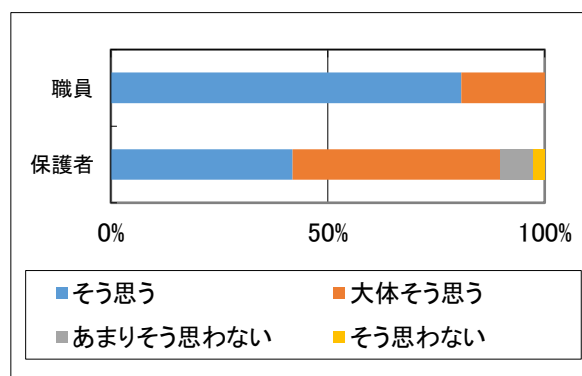
	職員	保護者
そう思う	65	18
大体そう思う	35	61
あまりそう思わない	0	20
そう思わない	0	2



保護者の79%が肯定的な回答ですが、「あまりそう思わない・そう思わない」という回答が21%あります。学力の向上のために家庭や地域との連携は必要不可欠なものとなります。学校の活動についてより理解とご協力をいただけるよう、より学習状況や計画等の周知に努めていきます。

18. 布佐南小学校は、食育に取り組んでいる。

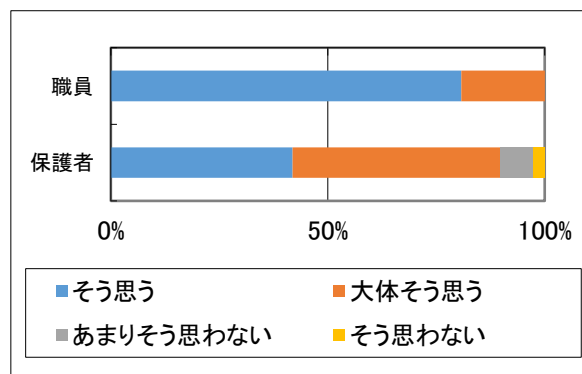
	職員	保護者
そう思う	81	42
大体そう思う	19	48
あまりそう思わない	0	8
そう思わない	0	3



保護者の90%、職員の100%が肯定的な回答をしています。伝統的な行事食、季節や地元産の食材活用等を考えて、給食の献立を工夫しています。校内では毎日ランチメールを活用したり、栄養教諭が毎日各教室をまわり、個別に声をかけたり、各教科の中で食育を取り入れたりして給食の意味や良さについて紹介しています。今後も食育の充実を図っていきます。

19. 布佐中学校区は、小中一貫教育の充実に努めている（今年度実施した内容は、質問項目20をご参照ください）。

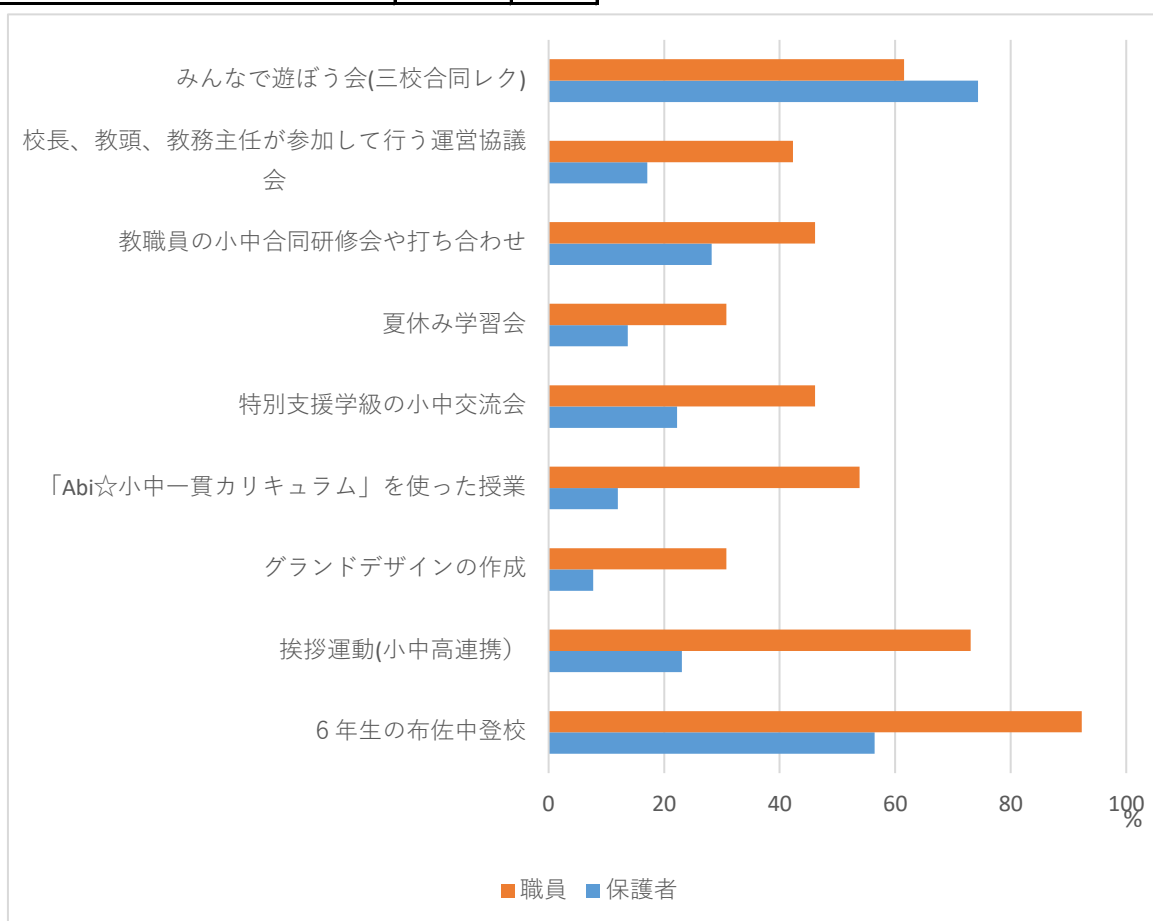
	職員	保護者
そう思う	58	13
大体そう思う	38	71
あまりそう思わない	4	13
そう思わない	0	3



保護者の84%から肯定的な回答がありましたが、「あまりそう思わない・そう思わない」という回答も保護者16%、職員4%ありました。より一層小中一貫教育の充実させて、布佐中学校区グランドデザインの達成に向けて見通しを持つことができるように努めていきます。

20. 布佐中学校区で行っている小中一貫教育について効果的だと思うものをすべて選んでください（複数回答可）。

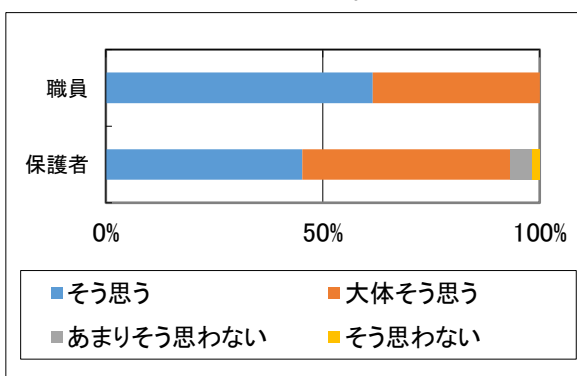
	保護者	職員
6年生の布佐中登校	56	92
挨拶運動(小中高連携)	23	73
グランドデザインの作成	8	31
「Abi☆小中一貫カリキュラム」を使った授業	12	54
特別支援学級の小中交流会	22	46
夏休み学習会	14	31
教職員の小中合同研修会や打ち合わせ	28	46
校長、教頭、教務主任が参加して行う運営協議会	17	42
みんなで遊ぼう会(三校合同レク)	74	62



保護者回答では「みんなで遊ぼう会(三校合同レク)」が74%、職員回答では「6年生の布佐中登校」が92%、「挨拶運動」が73%と、高い回答率でした。実際に子どもたちがふれあう活動について、より实际的に効果を感じる傾向でした。今後も子どもたちの交流活動を大切に、小中一貫教育が充実できるよう工夫していきます。

2 1. 教職員は、保護者からの問い合わせや来校時に丁寧な対応をしている。

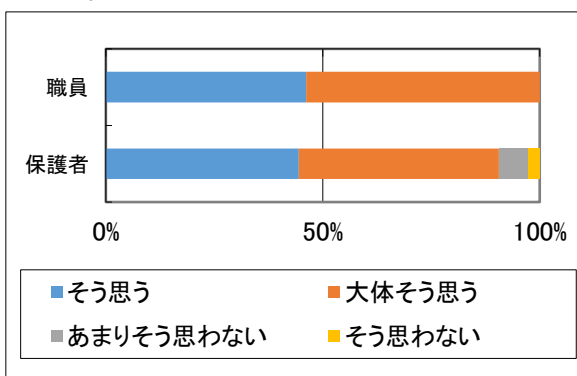
	職員	保護者
そう思う	62	45
大体そう思う	38	48
あまりそう思わない	0	5
そう思わない	0	2



保護者の93%が肯定的な回答をしています。一方、保護者の7%は「あまりそう思わない・そう思わない」と回答しています。これからも丁寧で誠実な対応、迅速で真摯な対応を心がけ、全ての方に信頼される学校を目指します。子どもたちの成長のために、協力体制の確立に努めていきます。

2 2. 教職員は、家庭への連絡などを適切に行っている。

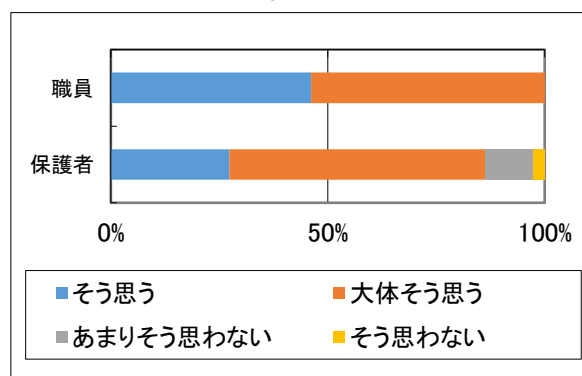
	職員	保護者
そう思う	46	44
大体そう思う	54	46
あまりそう思わない	0	7
そう思わない	0	3



90%の保護者が肯定的な回答をしています。一方、保護者の10%が「あまりそう思わない・そう思わない」と回答しています。今後も日常の家庭連絡の他に、体調不良や不測の出来事などの時には迅速で丁寧な対応、家庭連絡を心がけていきます。さらに全職員で子ども一人ひとりへの対応について、共有していくよう努めます。

2 3. 教職員は、児童の理解に努め、相談や指導を丁寧に行っている。

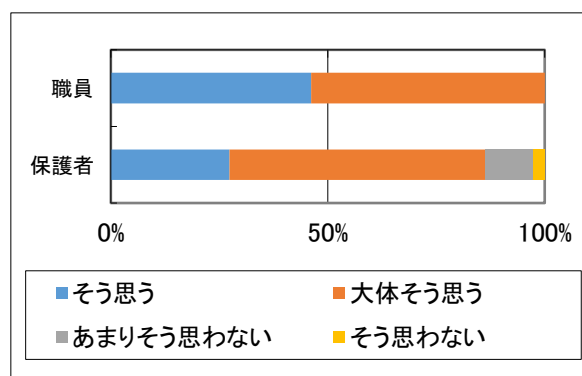
	職員	保護者
そう思う	46	27
大体そう思う	54	59
あまりそう思わない	0	11
そう思わない	0	3



保護者の86%が肯定的な回答をしています。一方、14%の保護者が「あまりそう思わない・そう思わない」と回答しています。家庭との連絡をとりあい、子どもの様子を丁寧に伝えられるよう努めます。また学校には、心の相談員やスクールカウンセラーが来校します。それ以外にも職員がいますので、担任以外にも気軽に相談できる体制を継続し、さらに児童が安心して過ごせる学校を目指します。

2 4. 保護者として、学校の教育方針（目標）に関心があり、学校・学年だよりなどは目を通すようにしている。

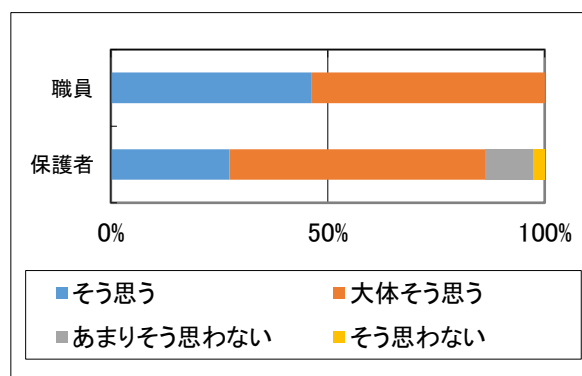
	職員	保護者
そう思う	42	48
大体そう思う	54	49
あまりそう思わない	4	3
そう思わない	0	0



97%の保護者が肯定的な回答をしており、学校の様子に関心を持っていただけていることを心強く感じております。今後も家庭へ学校の様子をお知らせして、連携を深められるよう努めていきます。

2 5．保護者として、お子様の家庭学習の必要性を理解し、提出物などもしっかり提出するように声をかけている。

	職員	保護者
そう思う	31	41
大体そう思う	58	55
あまりそう思わない	12	4
そう思わない	0	0



保護者の96%が肯定的な回答をしています。毎日子どもたちへ提出物や持ち物について呼びかけていただき、ありがとうございます。小学生の間は、持ち物や提出物の用意は本人に任せきりにせず、準備できたか確認していただくことで、自分で家庭学習や持ち物の準備をする習慣が作られます。引き続き、学習したことが定着していくよう、家庭学習へのご協力をお願いいたします。